

一般質問から

十二月市議会の一
般質問は、十七日から二十一日まで(四日間の日程を半日延長)行われ、橋本、竹内、小沢、高島、北岡、吉村、岩原、島崎、徳橋、山崎、土居、溝淵、岡林、井上、中屋、岡崎、山岡、今井の各議員十八名が執行部の考えをたどりました。

今議会は小笠原市政二期目のスタートの機会とあつて、多くの議員が、市長の政治姿勢について、過去四年間の市政や今後四年間の市政運営への取り組みなどを質問しました。

今回論議をよんだのは職員採用問題、調査特別委員会設置の要求などで「大ゆれ」基準をつくることなどなにかケリがつきました。

市長の政治姿勢

この四年間、たくさん問題を抱え残していると思うが……

その通りです。努力して外も内も実りある行政をしていきたいと思ひます。やり残したことをまねばなく実行するよう心がけます。

今度の施設方針は総論で終つて各論に至っていない。市にとつて八十年代をどのように位置づけますか。

国や県の大きなプロジェクトをこなすことではしばらくは手一杯だと思ひますし、それを消化することでの市の責務は果せるのではないかと考えています。派手なスロー

財政再建

ガンをかかけたくありません。正があつたことですが、この責任者は誰なのか。

大きな不手際で申し訳ありません。みなさんに大きな疑惑をあたえ深く反省しています。責任者はもちろん市長です。

普通高次の誘致の音が高まっていますが、市には具体策があるのですが。

具体的な策はありませんし、県との正式の話し合ひもしていませんが、その必要は十分わかつています。

香長処理組合への加入は絶望的だと思ふ。さらに黒滝地区との契約期限も十五年三月末までとなっている。市は抜本的な構想、計画を持つていくのか。

黒滝処理方法は衛生面、経済面からも悪いので、市は一大決意で早期に恒久施設を設置すべきです。

独自の処理場を考へ、現在その候補地を非公式に物色しています。しかし新施設が稼働するまでにはかなりの期間がかかりますので、その間黒滝で今の処理方法を続けさせていたきたい。地元のみなさんに礼をつくしてお願いするつもりです。

比江山

十二月に地元への了解があつたことだが、地元とは国府だけのことなのか。実際の土地は久礼田に多く属しているのだが……

公有地処分審議会への相談もな

傍聴席から

再建には長期展望にたつた計画が必要だと思ふ。せっかく存在している財政再建審議会の効率利用を図らなければ……

早急に計画をたて、財政状況や比江山の件などのご指導をお願いします。

比江山を木材団地と県有歴史公園に売却する計画だときが買収に要した合計金額で果して売却できるか問題だ。もし売却できたとしても残る十七億をどうする計画で解消していくのか。あまり売れるものはないと思ふのだが……

なんとか取支トントンでいけるんです。木材団地以外の残地はできる限り多く県に買い上げていただきたい。売却可能な資産は鋭意処分していきます。

借入金利息がかなり高いものもあるが下げていただくようお願いしては……

努力はしていますが可能性は低いと思ひます。

空港

空港の整備にあたり一番留意しなければならぬのが水処理です。全く同感です。国も各河川がどのように空港を横切るか、関心をもつて研究中です。

周辺整備事業実施区域の範囲の設定は県の権能なので市執行部と議会が協調して市益を守るように



あなたは、もうご利用になりましたか

市立図書館

南州市に図書館ができて三カ月になります。市民のみなさんにもう図書館をご利用になりましたか。この図書館は、市役所の北側にあつた水道局の一部を改修して、昨年九月二十八日から広く市民に公開しています。三カ月たった現在では利用者も一日平均四、五十人あり、貸出冊数も一月千冊程度あります。

ところが、市民のみなさんの中には図書館がいつできて、どこに

しに「覚書」を交換しているが……

国府地区との基本的な合意が十二月八日、久礼田地区との話し合を始めのが十六日だったので、今議会までに審議会を開いてご相談する時間がなかつたということでご了解いただきたい。

歴史公園の定義はかなりむづかしく、いわゆる雑居では国の補助が出ないようだ。よく調べて地元との交渉をしないと結果として市民をだますことになりかねない。

県内部でも検討した上でこのなで市はその線にそつて進めているということですよ。

処分は市の財政再建を考えると少々の出血でもこの際やむを得ないと思ひます。開発計画の発表はいつ頃できますか。

法的な種々の手続きがすすんでいないのでまだ少し時間がかかりそうです。

あるのかご存知ない方が多く、これを機会に、みんなの図書館を利用されますようお願いいたします。

場所：市役所北側・旧水道局跡 一階(東崎一三五)

貸出：二週間まで四冊まで、市民なら誰れでも借りることが出来ます。一般の方は身分を証明するもの(運転免許証や保険証など)が必要ですよ。

《ご寄贈感謝します》

市立図書館開館に伴い、ご寄贈いただきましたありがとうございます。今後とも引き続きお願いいたします。

《敬称略》

◇由比佐代(岸山)◇横田一年(下野田)◇清水つとむ(西山)◇野村拓司(十市)◇遠藤春海(重改田)◇沢谷清一(田村)◇田岡信雄(白木谷)◇坂田勝(亀岩)◇光平美和(高知市)◇西原賢寿登

〔市立図書館〕

日以降になりますが、採用候補者名簿の有効期限が原則として、同年十二月三十一日までですので、この間に職員に採用されないときはこの資格を失うこととなります。

保母資格取得中の場合は、昭和五十五年三月三十一日までに資格が取得できないと合格は取り消しになります。

市職員採用試験合格発表

昭和五十四年度南州市職員採用試験の最終合格者が次のとおり決まりました。

行政

川村英嗣(中谷) 谷岡潔(玉佐清水市) 島本佳枝(立田) 恒石真理子(野市町) 野島利夫(下末松) 蓮沼隆(群馬県) 吉永司

土木技師

山田浩司(廿枝) 橋村由美(岡豊町)

松下和仁(浜改田) 森下新一(枝) 近森弘明(香我美町) 松下山里(久枝) 大谷美智恵(小笠原) 有瀬洋子(立田) 山藤菜子(高知市)

幼稚園教諭

田村由香(高知市) 野村美加(野

市町

看護婦

岡崎志(岡豊町)

司書職

細川明美(上野田)

消防士

坂本仁(東崎) 野島泰祐(下末松) 山下道雄(東崎) 山田靖二(廿枝)

なお、採用は定数内職員の欠員の状況により昭和五十五年四月一